

一般質問通告書（平成28年3月定例市議会）

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
1	吉岡 勲	1. 姉妹都市キャンディ訪問の成果と今後の取り組み	(1) キャンディ市訪問の成果と今後の取り組みについて		
2	奥田 富美子	1. 移住支援について	(1) 白杵市の「移住・定住サポート支援」がスタートして2年経ちました。その成果はどうなっていますか？白杵市のセールスポイントはどんな点ですか？ (2) 課題として捉えていることはどんなことでしょうか？また、その課題についてどのような対応をお考えですか？ (3) 更に推進するための施策について計画はありますか？移住支援のコーディネーターが重要だと考えますがどのように考えていますか？		
		2. バイオマス産業都市について	(1) 白杵市の目指すバイオマス産業都市の特徴はどのような点ですか？ (2) 28年2月から協議会開催予定となっていましたが進捗状況はどうなっていますか？ (3) 市民が参加し、その効果が実感できることが成功の鍵と考えますが「市民参加」についてどのような計画でしょうか？		
3	長田 德行	1. 移住者受け入れ対策と支援について	(1) 農山漁村地域へ定住するのに必要な条件として、医療機関の存在が重要だと言われています。受け入れる側として、市の現状をどのように捉えていますか？ (2) 「生活が維持できる仕事」が大切であることから、就農はもちろん、移住先で起業する人への支援等、個々の移住者に応じた多様な支援が必要だと思いますが、どのように考えていますか？		
		2. 災害時の情報収集について	(1) 白杵地域と野津地域で、それぞれ避難場所に指定している施設において、ラジオを受信できるか (2) 受信状態が悪い場所も多いと思われるですが、受信の改善に向けた取り組みについてどのように考えていますか？		
4	若林 純一	1. 企業立地促進条例について	(1) 企業が白杵市に進出しようとする場合において、設備投資額及び用地取得費の合計が5,000万円を超え、新規雇用従業員が3人以上である場合に、設備投資額の1割、用地取得費の5割、合わせて最大で3千万円の助成が用意されている。また、雇用促進助成金として、新規雇用従業員一名につき30万円、1,000万円を限度とする助成が用意されている。ソフトウェア業やベンチャー企業などの小規模の企業立地を促すために、設備投資額及び用地取得費の要件を緩和し、新規雇用従業員一名あたり額を増やすべきと考えるが如何か？		
		2. 小郡の森への企業誘致について	(1) 現在の状況について (2) 企業の進出を促すためには、造成を行い道路の築造やその他最低限必要な条件整備を行うべきと思うが如何か？		
		3. 旧白杵商業高校及び旧野津高校跡地について	(1) 旧白杵商業高校跡地及び野津高校跡地について、白杵市が取得を希望する場合には、今年度末までに利用計画を県に提出する必要があるとされている。 ① 旧白杵商業高校跡地については、その広い敷地及び既設建物を有効に利用するように計画すべきと考えるが、どのような計画となっているか？ ② 旧野津高校跡地については、野津統合小学校の敷地としてふさわしいと考えるが、どのような計画となっているか？		
		4. 生活支援ボランティアについて	(1) 「生活支援ボランティア」制度について、下ノ江地区と北海添地区においてモデル事業として進めているとの答弁がされたが、その後の取組状況について伺う。 ① モデル事業の現状について ② 今後の展開について		
5	大戸 祐介	1. 子育て支援について	(1) 最近2年間で新たに行った子育て支援策（子ども医療費、幼・保支援について、チャートの設立等）について、その成果と市民の反応をどうとらえているか教えて下さい。 (2) 現在、市民アンケート調査で要望の多かった公園整備が進められていますが、今後新たに取り組む、または強化していく子育て支援策は何ですか？		
		2. 自治会の数と行政区の見直しについて	(1) 市は第2次総合計画で、2019年までに、自治会の数を現在の306から200にする目標値を掲げていますが、その理由と具体的な取り組みを教えてください。 (2) 行政区の見直しの際は、学区の見直しも大きく関係してくると思いますが、並行して学区の見直しも考慮されているでしょうか？		

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
6	平川 哲郎	1. 介護保険	(1) 昨年4月の介護報酬引き下げによる介護職員の待遇悪化を改善すべきと思うがどうでしょうか。 (2) 要支援者が介護保険から外され、これまで利用していたデイサービスを受けられなくなっている、又、要支援の認定状況は？2014年度と2015年度の月別の認定数を知らせて下さい。 (3) 介護職員の不足が深刻です。このままでは介護保険制度が、行きづまります。改善・対策をどう考えていますか？		
		2. 介護予防	(1) 介護予防のために、歩行運動する機械や身体を訓練する機械を備えた施設を増やす事、又、高齢者が足、腰を強めるために市営の温水プールを造ってほしいという声があります。是非、検討して頂きたいと思いますがどうでしょうか。 (2) 一人暮らしの高齢者の健康維持のために孤食（一人での食事）をなくすための取り組みが市の主導で全国に広がっていると聞きました。白杵市ではできないでしょうか？		
		3. 運転免許返納について	(1) 最近、高齢者の運転事故が増加しています。田舎にいと交通が不便で、車が手放せません。買物弱者、交通弱者になってしまいます。免許証を返納する人についてはこういう便宜が計られる特典をつけるような制度を求めたいがいかでしょうか。		
		4. TPPについて	(1) 先日、アメリカ、日本など12ヶ国が参加し、関税の原則撤廃などを盛り込んだTPPが署名されました。大分県からもこの影響の試算が出されましたが、この白杵市での影響はどのようなのか試算等ができればお聞かせ下さい。		
7	戸匹 映二	1. 市民の胃がんの予防と早期発見・早期治療について	(1) 胃がん対策の現状について ① 市民の胃がんの罹患等の現状と今後の推移を教えてください。 ② これまで実施されてきた胃がん検診とピロリ菌検査及びABC検診の受診状況、またその取り組みの今年度までの検証と評価を伺います。 (2) 胃がんの予防と早期発見について ① 市民の胃がん予防と早期発見・早期治療への今後の取り組みを伺います。		
		2. 公園における遊具使用時の安全確保について	(1) 遊具の使用に対する安全管理や安全確保等への取り組みを教えてください。 (2) 万一の事故発生時の迅速な対応への設備や体制はどのようになっていますか。		
		3. 白杵市の臨時職員の賃金改定について	(1) 今回の白杵市の臨時職員の賃金改定の意図と目的をお伺いします。 (2) 年度比較で賃金が下がっている職種が一部ありますが、その要因は何でしょうか。		
8	内藤 純孝	1. 野津高校の跡地利用について	(1) 平成28年度より後期の小中学校統廃合の検討に入ると認識をしている。野津地域の小学校も対象になると思います。今後野津小学校への統合は困難と思われる。よって野津小学校の移転予定地として野津高校を県から譲渡していただく事が最善と考える。市の見解は。		
		2. 自治消防団について	(1) 平成29年4月1日から一市一団制に移行すると決定しております。これを機会により強固な消防団の構築を行なう必要があると思われる。消防団と協議を行ない改革すべきと考える。以下2点伺います。 ① 団員数の見直しを行なうと同時に部の統合を検討すべきと思うが見解は。 ② 団員の処遇改善〔報酬引き上げ〕について。		